



令和 8 年

1 月のほけんだより

北町保育園

年末、再び園でインフルエンザ A 型の方が増えたり、ウイルス性胃腸炎で嘔吐下痢症状が増えたりしていました。園内の感染症状況は、随時更新して掲示しますので、ご確認をお願いします。

≪1 月 保健日程≫

- 7 日（水）3,4,5 歳児内科健診
 - 21 日（水）0,1,2 歳児内科健診
 - 23 日（金）みかん組視力検査
- ※視力検査の日に欠席した方は別日に行います。

≪12 月園内感染症状況≫

- インフルエンザ A 型 17 名
- ウイルス性胃腸炎 4 名
- 胃腸炎 1 名
- 他、下痢・嘔吐症状 9 名
- 結膜炎 1 名
- 風邪症状 29 名

◆冬期における交通事故防止対策について

過去5年間の交通事故の状況では、12月が子どもの歩行者が死傷する事故の発生が最も多い月であることに加え、冬休み期間中は子どもの活動範囲が広範になり、重大交通事故の発生が懸念されるそうです。

警視庁より注意喚起の通知がありましたのでお知らせします。

- 乳幼児からは目を離さないようにする。
- 青信号でも、左右をよく見てから渡る。
- 車で出かける際は、子どもの体格にあったチャイルドシート・ジュニアシートを使う。自転車ではヘルメットを使用。

ホクナリンテープについて

気管支拡張剤のホクナリンテープが処方され園に貼って来られる時は、剥がれてしまうと小さいお子さんが口にしてしまう可能性がありますので、以下の点にご協力下さい。

- ◎ホクナリンテープを貼っていることを、**登園時必ず職員にお伝え下さい。**
貼付部位を**一緒に確認**いたします。
- ◎テープに**記名**をして下さい。
- ◎お子さんが剥がさないよう、**手の届かない位置（背中等）**に貼って下さい。
- ◎万一剥がれてしまわないよう、出来るだけ**ホクナリンテープの上からテープ等**を貼って下さい。

解熱剤の使い方

発熱は、体に侵入したウイルスや細菌から体を守るための**免疫機能を高める働き**の一つです。体調が悪い時に熱が出ると心配になりますが、発熱は体の大切な防御反応と言えます。

受診前に、自宅にあった解熱剤で慌てて熱を下げてくださいとお子さんに無理をさせてしまうと、かえって病気が長引くおそれもあります。

但し、高熱が何日も続くと食事や水分が摂り難くなったり、寝付けず体力を消耗することもありますので、受診して医師と相談した上で、一時的に体調を整える目的で使用するようにしましょう。

